



東京農業大学・(一財)日本水土総研 共同シンポジウム



The Japanese Institute of
Irrigation & Drainage

アジアの農業農村開発の将来展望

参加無料

国際連合の見通しでは2050年の世界人口は90億人を超えると見込まれており、国際連合食糧農業機関（FAO）は、世界全体の農業生産を2050年に向けて7割以上増加しなければならないとしています。また、気候変動に関する政府間パネル（IPCC）は、気温上昇、干ばつ、洪水、降水量の変動や極端な降水により、食料システムが崩壊するリスクがあるとしています。特に、我が国を含めてアジア地域は他地域に比べて干ばつや洪水、地震といった自然災害に見舞われやすい環境にあります。

このような中、農業農村開発分野においては、飢餓と貧困、限りある天然資源の効率的な利用、気候変動への対応といった国際的な課題に取り組む必要があります。我が国として、このような課題に果敢に取り組んでいくため、探究心旺盛でグローバルな視点を持った人材を育成し、世界の持続可能な発展を確保していく必要があります。

東京農業大学は、榎本武揚公が明治24年に前身となる私立育英堂を設立以来、実学を旨とし、「農学の真価を発揮し、未来を耕す人材へ」「人物を畑に還すから、人物を世界に還すへ」の精神のもと、幅広い研究と人材育成に取り組んできています。海外でも数々のプロジェクトを手がけ、独自の調査研究を進めており、海外の農業農村開発の現場で多数の卒業生が活躍しています。

一方、(一財)日本水土総合研究所は、昭和53年に設立されて以来約40年にわたり産官学民の英知を結集し、国内外の農業農村の整備に関わる調査研究を進めています。海外においては、東南アジアにおける農業インフラ整備の推進、アジア、アフリカにおける生産、流通加工等のフードバリューチェーンの構築、さらに、農民参加による農業水利施設の水管理のあり方等についての調査研究を進めています。

このように、本シンポジウムでは、「実学主義」を理念とし、海外の現場レベルで調査研究に取り組む東京農業大学と、長年にわたりアジアを中心に実証的な調査研究を進めている(一財)日本水土総合研究所が連携して、大学生や高校生を始め、市民の皆さまに最新の調査研究成果を紹介しつつ、次代を担う若い世代の方々に熱いメッセージを送りたいと考えております。

日時：平成29年 10月6日(金) 13:00~17:30

会場：東京農業大学 横井講堂 (開場・受付 12:30~)

定員：200名 (定員となり次第締め切りとさせていただきます。)

主催：東京農業大学 ・ (一財)日本水土総合研究所



カンボジア国コンポンチャム州内の小学校における食農環境教育の一環としての学校菜園の運営



ミャンマー国バゴー管区オクトウィンにおけるモデルほ場整備事業の完成状況

プログラム

13:00	開会	主催者挨拶 東京農業大学副学長 夏秋 啓子 (一財)日本水土総合研究所 理事長 齋藤 晴美
13:10	講演	講演1 『フードバリューチェーンと農業・農村開発』 東京農業大学 国際食料情報学部教授 板垣 啓四郎
13:45		講演2 『東南アジアにおける農家参加型水管理(PIM)』 (一財)日本水土総合研究所 総括技術監 角田 豊
14:20		講演3 『カンボジアにおける持続可能な農業・農村開発を目指した食農環境教育の一事例』 東京農業大学 地域環境科学部 三原 真智人
14:55		講演4 『ミャンマーにおける水田モデルほ場整備事業』 (一財)日本水土総合研究所 調査研究部長 石井 克欣
15:30	休憩	
15:50	全体討論	パネルディスカッション 進行役 東京農業大学 国際食料情報学部教授 板垣 啓四郎
16:50	質疑応答	
17:25	閉会挨拶	(一財)日本水土総合研究所 総括技術監 角田 豊

※使用言語:日本語 (日英同時通訳)

セミナー会場

東京農業大学 横井講堂

(右図③農大アカデミアセンター地下1階)

〒156-8502 東京都世田谷区桜丘1-1-1

交通機関 小田急線「経堂駅」下車徒歩 約15分

「千歳船橋駅」下車徒歩 約15分



このまま切らずにFAX又はメールで送付してください

参加申込書 定員(200人)になり次第締め切りとさせていただきます。	事業所名		参加者氏名
	住所	〒	
	電話番号		
	CPD登録番号 (該当する場合のみ)		

※本セミナーは(公社)農業農村工学会 技術者継続教育(CPD)認定プログラムとして申請いたします。

申込先

03-5477-2620 (FAX) 又は tn206473@nodai.ac.jp (メール)

東京農業大学地域環境科学部: 中島 (03-5477-2337)

03-3502-1329 (FAX) 又は kaigai@jiid.or.jp (メール)

(一財)日本水土総合研究所 担当者: 花田、武野(03-3502-1576)